



WinActor × 生成AI活用 ユースケース

NTTアドバンステクノロジー株式会社

はじめに

本資料では、WinActor×生成AIのユースケースを2つのパターンで紹介しています。
WinActorと生成AIの連携により、業務効率化の活用領域を広げるきっかけになれば幸いです。

- ① WinActorの「生成AI連携機能※」を活用
- ② 任意の生成AIサービスを活用

※ WinActorでは「生成AI連携機能」により、
シナリオ内で生成AIと直接のやりとり(生成AIへ指示を出し、応答を受け取る)ができるようになりました。

- WinActor Ver.7.5以降 : シナリオ内のチャット応答に対応
- WinActor Ver.7.6以降 : 上記に加え、画像分析にも対応

詳細につきましては、WinActor公式サイトをご参照ください。

https://winactor.biz/product/winactor_v7.html

問い合わせに対する返信案の作成

業務

問い合わせ対応

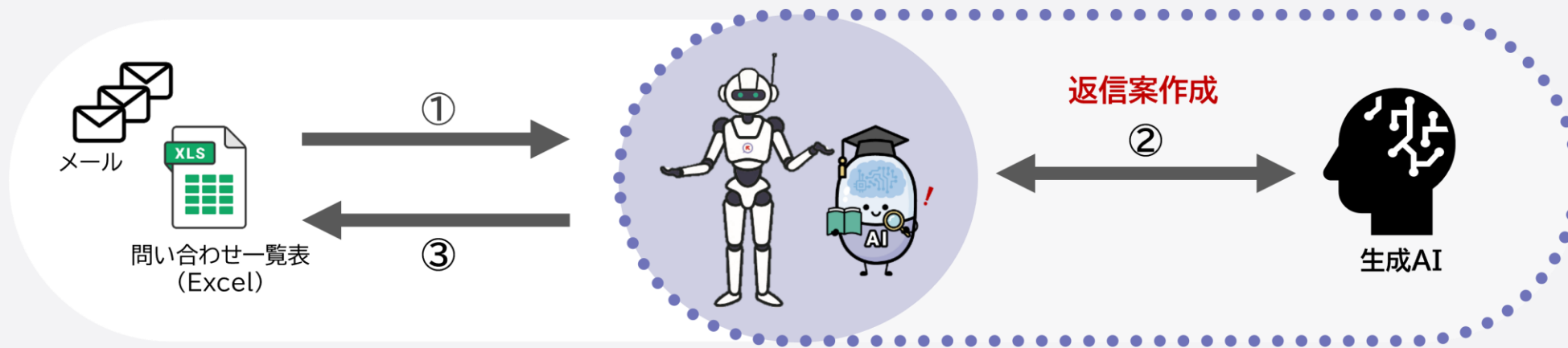
想定シーン 顧客からの問い合わせメールに対する返信案を自動作成

メールで受信する日々の問い合わせを一覧表で管理し、回答案を作成して、問い合わせ元に返信する

手順①: WinActorが、顧客からの問い合わせメールの内容を問い合わせ一覧表へ転記

手順②: 生成AIが、問い合わせ内容をもとに返信案を作成

手順③: WinActorが、返信案を問い合わせ一覧表へ追記



効果

- ・ 問い合わせへの対応速度が上がり、問い合わせ窓口担当者の負担を軽減する
- ・ 問い合わせ対応の質が安定し、顧客満足度の向上に繋がる

アンケート分析のための文章要約、分類分け

業務

営業・マーケティング

想定シーン

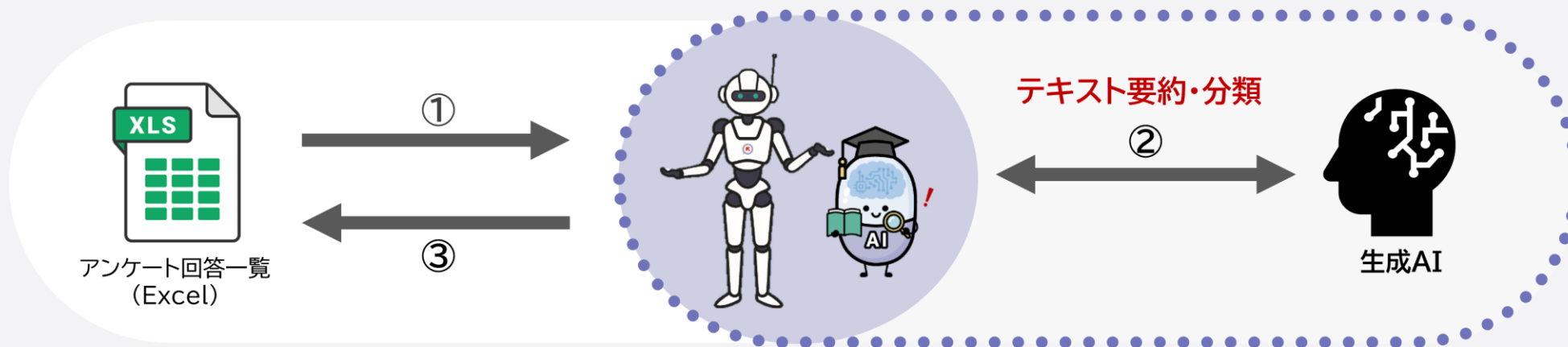
展示会やセミナー、企業サイト等で収集したアンケート回答の集計

顧客アンケート結果の自由記述項目を要約し、要望・意見などの分類分けを実施する

手順①: WinActorが、アンケート回答一覧から、自由記述項目を抽出

手順②: 生成AIが、各自由記述項目を要約し、「要望」「意見」など回答内容の分類分け

手順③: WinActorが、アンケート回答一覧に「要約・分類分け結果」を追記



効果

- 自由記述項目の要約に時間をかけず、簡潔にまとめられる
- 大量のデータも生成AIの分類分けをもとに容易に集計できるため、集計稼働を削減できる

売上データの分析、レポート作成

業務

売上分析

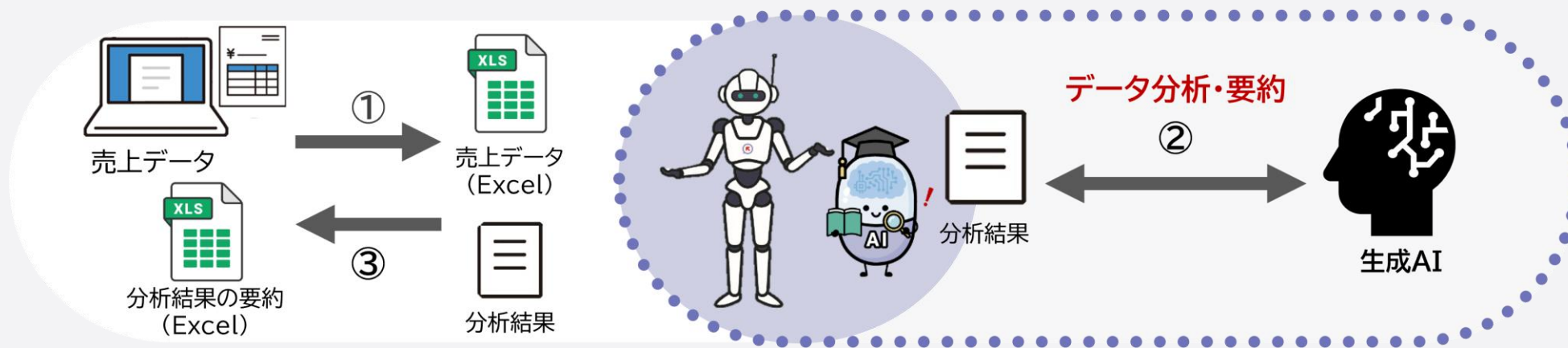
想定シーン 売上データを活用した売上分析、レポート作成

社内システムの売上データをもとに、ABC分析等を実施し、分析結果をもとに売上レポートを作成する

手順①: WinActorが、社内システムの売上データを収集・整形

手順②: 生成AIが、データを分析、分析結果を要約

手順③: WinActorが、分析結果の要約を売上レポートとして出力



効果

- データの収集・整形から売上分析まで、非定型含む一連の業務を自動化する
- 分析業務にかかる稼働を軽減し、分析結果をもとに戦略検討により集中できる

画像データからの情報抽出、突合

業務

消耗品管理

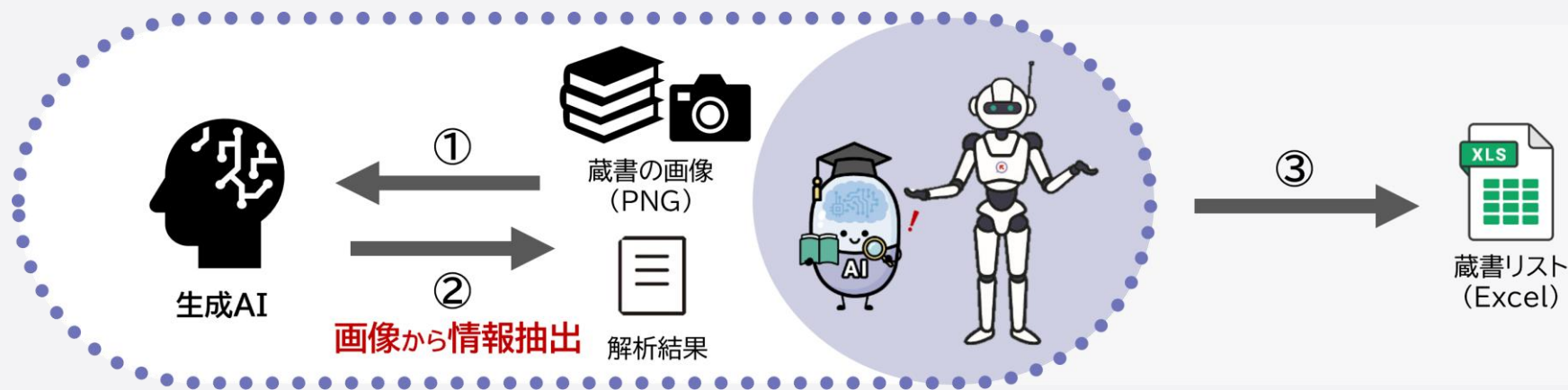
想定シーン 消耗品(社内蔵書)リストの更新

蔵書リストと、保管されている各書籍のタイトルと著者名を突合して、蔵書確認を実施する

手順①: WinActorが、生成AIへ、チェック対象となる蔵書写真の画像解析を依頼

手順②: 生成AIが、各書籍のタイトルと筆者名をテキストで回答

手順③: WinActorがリスト化し、既存の蔵書リストと突合してリストを更新



効果

- 画像から欲しい情報を抽出し、リスト情報との突合処理の一連作業が自動化できる
- 紙と手作業が前提だった確認作業のデジタル化により、担当者の負担が軽減する

Webサイト検索による調査業務

業務

市場調査

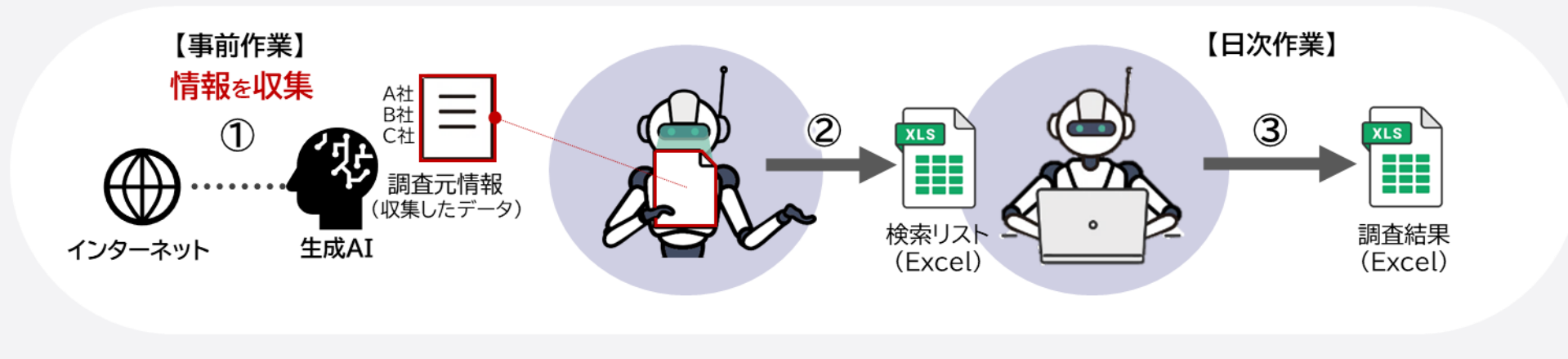
想定シーン 日次で発生する他社の動向調査など、生成AI利用後の反復業務にWinActorを利用

他社商材の販売状況を日々確認するため、調査対象をリスト化し、各Webサイトで情報収集する

手順①: 生成AIが、複数の他社商材の販売状況調査に必要な**情報(社名、商品名、URLなどの一覧)**を収集

手順②: WinActorが、収集した情報を**検索リストに転記**

手順③: WinActorが、毎日、**各Webサイトへログイン**して、リストをもとに**検索、調査結果を出力**



効果

- 生成AIだけでは完結できない業務のうち、反復処理をWinActorで自動化する
- 様々な生成AIサービスを利用しつつ、確実性が求められる処理をWinActorで完遂できる



WinActor®はNTTアドバンステクノロジーの登録商標です

WinActor[®]が、
仕事を変える。
あなたを変える。
組織を変える。